

校長室だより

夢に向かって共にのびる児童の育成

令和6年5月20日 文責 校長 鶴田剛大

最高の笑顔の体育大会に向けて

「最高の笑顔で最後までがんばろう」

このスローガンのもと、先週水曜より練習開始。

子供たちの元気な歌声や一生懸命に走る姿はもちろん、練習開始時刻までに整列し静かに待とうと自分たちで考え行動するところも素晴らしいです。

応援団長さんにインタビューしました。

【赤組団長 城尾孔慶（じょうお こうけい）さん】

「団長をしたら、小学校生活のいい思い出になると考え立候補しました。応援の声出しや、応援歌のダンスを見てほしい」ということでした。

【白組団長 岩橋英治（いわはし えいじ）さん】

「みんなで協力し、楽しかったと思う体育大会にしたいです。みんなが声を揃えて大きな声で歌う応援歌に注目してほしい」ということでした。楽しみです！



団長さん よろしくお願ひします



全校競技「大玉リレー」



白組の結団式より



赤組の結団式より

駐車場のお願い

体育大会時の駐車場について再度連絡です。

①東脊振中学校（8:30以降は南からのみ）

学校内では、徐行。

②東脊振庁舎

③JA 駐車場 シャッター前不可

※町文化体育館、アスタラビスタ等の施設や

学校北側の道路への駐車はご遠慮ください。

※学校敷地内（校舎北、プール南）への駐車も

ご遠慮ください。

※駐車される場合は、十分お気を付けください。

「砂上げ隊 活躍中！」

5月より 本校ならではの川遊び開始！

上流からの土砂は 50 cm以上積もってました。

川遊びを見守りながら砂上げしていると…

6年生を中心に、シャベルや一輪車を持ってきて、手伝ってくれるようになりました。

ふらついてた一輪車の操作もするごとに上手に砂を運べるようになりました。失敗を見守りながら経験させることの大切さを実感しました。

（25日の砂上げご協力ありがとうございました）

子供の毛染めは控えましょう。

とある会合で「子供の髪染め」の話が話題に上りました。厚生労働省や医師、美容師の方などの見解では、低年齢の内に髪を染めると、身体には非常に良くない影響があるということでした。身体の成長の段階である子供たちは皮膚が薄く、刺激が強い薬剤を使う髪染めは、皮膚にも髪にも大きなダメージを与えるというものです。

また、初めは目に見えた症状がなかったり、軽微だったとしても、後になって顕著なアレルギー症状が始め、呼吸困難や内臓機能障害を引き起こしたり、発がんのリスクが高まったりとも言われています。

さらに、子供に直接髪染めはさせなくても、自宅で大人が髪染めをする場合にも注意が必要だと言われています。薬剤の蒸発により気化したものを子供が吸い込むことによって、先述のようなリスクがあるというものです。

「ユーチューバーみたいに…」など、「染めたい」というお子さんもいるかもしれませんが、この機会に、身体への悪影響やリスクについてお子さんと話をしていただけたらと思います。

（次のページは、消費者庁より出された子供安全メールです。）

毛染めで接触皮膚炎になることがあるのを御存知ですか。

子供の皮膚は未熟なため、化学物質の影響を受けやすいと言われています。最近、髪を染めているお子さんを見かけますが、子供の毛染めは要注意です。

特に、ヘアカラーリング剤の中で最も広く使用されている酸化染毛剤（ヘアカラー、ヘアダイ等と呼ばれる。）は、他のカラーリング剤と比べてアレルギー性接触皮膚炎を引き起こしやすい成分（酸化染料）が含まれています。

すぐに異常が起きなかったとしても、低年齢のうちから毛染めを行うと、酸化染料との接触回数が増え、アレルギーになるリスクが高まる可能性があると考えられています。

安易に子供に毛染めをするのは控えましょう。

(参考)

- ・[毛染めによるアレルギーに御注意！](#)
- ・[「消費者安全法第23条第1項の規定に基づく事故等原因調査報告書 毛染めによる皮膚障害」【概要】](#)